

議会運営委員会会議記録

- 1 日時 昭和43年5月28日（火）午前10時
- 2 場所 市役所議長室
- 3 議事委員
委員長 石黒武久君
副委員長 田辺栄作君
内藤哲夫君 西沢亮衛君
飯塚 正君 竹内吉三郎君
中村徳雄君 村田実義君
以上8人
- 4 欠席委員 なし
- 5 特別出席 議長 佐藤平一郎君
- 6 委員外議員 副議長 葉賀清治君
公明党 関矢尚三君
若葉会 渡辺政太郎君
- 7 事務局職員 事務局長 近藤正栄君
次長 内山 功君
自動車運転手 高橋伸夫君
- 8 説明員 収入役員室 中村俊栄君
- 9 事件 （1）6月定例議会について、その他
- 10 署名委員 竹内吉三郎君 飯塚 正君
- 11 開議 午前10時03分
- 12 議事の通過概要

1 6月定例議会について

（1）会期のとり方について（別紙1参照）

近藤事務局長 議案の送付は、6月17日になるということで、これについて A、B、C、Dの4案が考えられる。

竹内委員 7月7日過ぎてもよいのか。

佐藤議長 D案によれば、7月10日になる。

石黒委員長 立会演説会等は除けたらよいと思う。

田辺委員 AかDがよいと思う。

近藤局長 立会演説会は6月27日の予定だそうです。

佐藤議長 議案は議会の事でくばってもよい。

竹内委員 Aをとるよりも仕方がない。

石黒委員長 Aということにして議運は12日になる。20日が中1日ということ、それ以後は状況によってやる。

◎A案により6月20日から始めることにした。議運は6月12日午前10時に開くこととした。

（２）一般質問について

飯塚委員 代表制賛成だ。あとは総括でやってもよい。

西沢委員 時間を制限しない方がよい。

石黒委員長 人間を少なくして時間を多くするということもある。

佐藤議長 ６月は議案も少ないし参議院議員選挙もあり、簡単にやって、９月は新しい議場もできるから皆さんから登壇願ってやったらよい。

石黒委員長 一般質問を重点として、総括質問はしない方がよいのではないか。

竹内委員 １２月市会までやって来た方法でやったらどうか。

近藤局長 従来は、協和会３人、清和会２人、革新クラブ２人、計７人以内で、若葉会は第２回、公明党は年１回ということです。

関矢議員 私は７人の欠員を活用しただけです。それをご承知おき願いたい。

石黒委員長 協和会３人、清和会２人、革新クラブ２人、計７人未付の場合に若葉会、公明党からも出す。優先は若葉会が先きにとる。

◎協和会３人、清和会２人、革新クラブ２人の計７人以内とし、７人未付の場合は若葉会、公明党の順で出すことにした。

（３）総括質疑について

竹内委員 新年度予算の時は特例的に考えたので、私は１２月にもどるということと言った。

石黒委員長 総括質問は今回はしないことにしたらどうか。

竹内委員 賛成。

石黒委員長 では、そういうことにします。

田辺委員 総括なしというのも変だから、各会派１人ということにしてはどうか。

石黒委員長 出しても１人以内ということにしましょう。

飯塚委員 各会派はしないことを原則としてあっても１人以内ということですね。

石黒委員長 各会派１名以内、なるべくないことにしましょう。その場合、若葉会、公明党は遠慮していただきたい。

◎各会派１人以内でなるべくしないことを申し合わせた。なお、若葉、公明は除くこととした。

（４）質疑について

佐藤議長 議案に対する質疑は理事者が提案した時に１ぺん委員会にはかってなお委員長報告になって又質疑が出て来る。このうちどれか１つを削除できないか。

竹内委員 委員長は仲間、当局は敵だから、当局に対してはやらなければならない。

石黒委員長 委員長報告に対して質疑はよくない。委員長にはなるべく質問しないことだ。私達よりも大きい市は委員長に対しては質問はやって

いないのが多い。

内 藤 委 員 去年の視察の時も、委員長に対する質問はなかった。

西 沢 委 員 柏崎の場合は委員長報告にからみすぎるような気がする。

飯 塚 委 員 これは会派にかえて話してみよう。

佐 藤 議 長 12日の議運までに話してみてください。

◎委員長報告に対する質疑をしないことについて各会派の意見を聞くことにした。

2 その他

（１）日ソ沿岸貿易推進地方議員団の参加（申込）について

近 藤 局 長 5月18日に締切り議長、武田さん、与口さんの3人です。この決定はまだ本部の締切りが来ていないのでまだ現時点ではわかっていない。

石 黒 委 員 長 3人に議運では異議ありませんね。

竹 内 委 員 異議なし。

◎申出の3人を了承した。

（２）議会運営委員の任期（交替）について

近 藤 局 長 6月定例会中はやっていただいて詳しい人は終った翌日から就任願うということです。

佐 藤 議 長 2回目の本会議の日までに報告していただければ結構です。人数は今まで通りです。

◎定例会最終日に詳しく選任することとし、第2回目の本会議の日までに報告することとした。

（３）議会費補正予算見積りについて

近 藤 局 長 （別紙3により説明）参加される人は1万8,000円はキャンセルということに願いたいということです。1万8,000円の旅費は後程更正したい。原子力の旅費の3万円は各常任委員会のように計上したということです。20万円のうち15万円はもう使っているということです。

飯 塚 委 員 自衛隊誘致のものも問題があったが、こういうことはよくない。

石 黒 委 員 長 自衛隊は発足した時は何とか議会の既決のものから出そうということやって来た。

竹 内 委 員 今までの実績からみて15万くらいが妥当だろうということ言っている。既決のものもその必要があったら5万でも10万でも出してやるべきだ。

飯 塚 委 員 必要な時に旅費の打切りというのはおかしいと思う。これだけを20万認めるということになると他の委員会から異議が出てくる。

佐 藤 議 長 原則的には賛成だ。然し今回のものは視察というよりも勉強していただきたいということで、それで1万5,000円の打切りにな

ってしまった。それで15万円使ってしまった。

西 沢 委 員 これは勉強ということになると問題がある。誘致が基本的なものであって、勉強ということについて予算をつけることには問題がある。

田 辺 委 員 誘致するには認識しなければならぬ。その為には勉強ということでもいいのではないか。

西 沢 委 員 参考書等の勉強ということは別に考えるべきであると思う。

飯 塚 委 員 基本的には皆いろいろ取組んでいる。その扱い方が問題だと思う。

竹 内 委 員 委員会の内容は種々雑多である、然しその内容は予算でしばられている。最低限度必要なものは認めてやらなければならぬ。

西 沢 委 員 委員会だから全部同じにやらなければならぬということはない。委員会の在り方によって違う。

(午前10時48分 委員長退席、副委員長着席)

飯 塚 委 員 全協から発足した委員会は正式議会から発足した委員会よりも何か弱いものがあると思う。

佐 藤 議 長 私はそうは思わない。その仕事の性質、人数、対象の直近等によって、時点等によって違うものだと思う。基本的にはそうだと思う。

飯 塚 委 員 今までは皆打切りでやって来た。

竹 内 委 員 それは全額出させるように議長に努力させるべきだ。

佐 藤 議 長 新聞等から議会の視察は大名旅行だなんて言われることもある。打切り等ということもやって来た。それには新聞記者なんかの対外的なこともある。

西 沢 委 員 交際費にはそうへだたりをつけないようにしてもらいたい。市長だけがたくさんつかって議会は少ない。

佐 藤 議 長 交際費は賞品、慶弔規程、外来者の食事、接待等です。昔のように機密費なんかに使えるほどの額ではない。

村 田 委 員 誘致と名の着く委員会はちょっと性格も違うと思う。これには相当見聞を拡げる必要がある。旅費の額というよりも総力を結集して取あげることが必要だと思う。

佐 藤 議 長 納得の行くものであれば当局に要求します。

関 矢 委 員 今、具体的にどの程度まで来ているんですか。

内 藤 委 員 3月発足、4月に委員会をやって初めての事でもあり、勉強しようということで全員が視察をした。その場所が2班に分れて、第1日は大宮の三菱原子力研究所で専門家のお話を聞き、実際のウラン等の燃料に使われているものを見て2班に分れて、第1班は東海村の原子力研究所、発電所を見学、福島県の大熊、双葉の東京電力の建設現場を見た。第2班は原子力産業会議に行って今後の原子力発電の方法、世界の電力事情等を聞いて敦賀に関西電力が発電所をつくっている、それを見た。地元の意見を聞いた。第1、第2班とも建設についての反対意見があったかどうか。自治体に及ぼす影響

等を聞いて帰って来た。今までは事故がおきたらどうするというようなことは十分対策が講じられているということで、もしもということに対する科学的な根拠をもった心配事ではないんだということです。先日共産党の方で千葉大の川崎先生を招いて栃尾屋旅館で会合をやり40人くらい集まった。議長、私達議員が6人出てお話を聞いた。今後もしもということですが、これが初めてのものですからわからない。今後研究に行かなければならぬ。今までの反対は科学的根拠のないものですから私達も又わからない。これは原子力産業会議等に聞いて行かなければならぬ。

(午前11時02分委員長着席、副委員長退席)

荒浜の調査は完了しました。今後はもしもということについての疑惑をとく方法を考えて行かなければならない。これは誘致研究委員会から研究が進んだら誘致の敦賀に入って行かなければならぬ。他のものももっと大きな委員会で予算規模も大きなものでやっている。できたら今年中に結論を出して行かなければならぬのではないかと思う。今後経費も追加して行かなければならぬのではないか。

佐藤議長 今後は全員1しよでなく、少数の人の連絡ですむのではないか。もう少し高度のものになれば、市長、私達も同行。1しよになってやることになるのではないか。全員で行くというようなことはなくなるのではないかと思う。誘致する時になれば全員から行っていただかなければならぬ。

石黒委員長 これはこれで認める。今後必要なものは又審議するという事でどうでしょう。

内藤委員 今後科学的なことについて研究してみたい。

飯塚委員 私は議会はそういう所までやるべきものではないと思う。今の世界の情勢が原子力発電に移行しようという時代になって、末端のものが全部話がわかるということは大変なものだと思う。各地から行って誘致するのにどうやったらよいかということを知って来て、それを参考にしたらいいのではないか。

佐藤議長 科学的な反対でない反対を聞くということです。

内藤委員 三重県、静岡県のような処もあるからそれをつき破って行かなければならぬということです。

石黒委員長 一応これでやっていただく。今後は又必要になったらはかっている。

◎この要出額について了承した。

(4) 出張者報告

事務局長から別紙により報告。

(5) 議会乗用車について

近 藤 局 長 5月21日購入、今までのものは収入役室の方に管理替をしました。6月8日の日に売りたいということです。

村 田 委 員 一般議員のために2台おいてもらえないか。

石 黒 委 員 長 あれは古くなってだめだということです。

村 田 委 員 議会の議員用の車も1台くらい必要なんじゃないか。

飯 塚 委 員 まず公売するんですね。

中村収入役室長 6月8日午後0時30分からということです。

石 黒 委 員 長 場合によっては借上げの方が安い。

高 橋 運 転 手 先行距離5,500km、床、クーラー、それから備品が古くなっているからなかなか間に合わないということがある。

佐 藤 議 長 副議長からも話があったが、もしも事故が起きた時はどうなるんだというような問題もあった。市の職員に縁故で払下げをしたいということもあったが、それはいかんということで公売をやることになった。

中 村 室 長 6月8日午後0時30分からやりたいと考えている。保証金は定められている100分の5です。公売代金については3日以内に納める。告示は今の様子がわかったらと思って今日やる予定です。

竹 内 委 員 もう1台もつことには反対だ。かえって感情的な不明朗さが出てくる。

村 田 委 員 竹内さんの意見には全面的に反対だ。乱れは常識の示すところだ。仲間を信用しないということはいくはない。

石 黒 委 員 長 これをおけば運転手をおかなければならぬ。そうであれば買う時は又その時に審議することにして、これを売ることについてはいかがでしょう。

(異議なし)

◎今までのものを公売することを了承

(6) 6月定例会の予定議案について

別紙2により事務局長から説明。

(7) 越山丸の件について

葉 賀 副 議 長 越山丸について株をもってくれないかということですが、これについて1部の議員から一応皆さんにはかってくれないかという話もあった。希望があったら願いたいということです。できるだけ協力願いたいということです。

石 黒 委 員 長 市の発展のためということを余り強く言うのはおかしい。

佐 藤 議 長 これは議会の方は広く賛成していただいてお願いしたい。

村 田 委 員 議員が力を入れてくれれば後がよいということでしょう。

(8) 市民会館の寄附について

佐 藤 議 長 市民会館の寄附についてはまだ正式の申込みはしていないが、各
会派で話していただきたい。

西 沢 委 員 私は議員として少なくとも１００万くらいのことをやった方がいい
のではないかと思う。

（９）黒姫村の件

石 黒 委 員 長 黒姫村へ行って来た。その後村長、元議長が来た。できることであ
れば委員以外の方も見るだけ見てもらったらどうかということ
です。各常任委員会等というと回数も多くなる。研究委員を除けた方
でバスで１回で行けばいいのではないか。

佐 藤 議 長 悪いということはないが、委員会に委ねておいて全部出て行く
ということになると今後のこともあるから。

石 黒 委 員 長 そのことについては正式に委員会を開いていない。村長の方から
話があった。

西 沢 委 員 その為に代表が出ているんだ。村長が来てくれということで委員
会から話が出るのと話が違うと思う。委員会の方から話があればし
いて反対はしない。

佐 藤 議 長 委員会の皆さんが行くのに反対はしない。委員会のほかに行く
のは話が違うと思う。

◎今回の申入れについては一応保肖することにした。

（１０）背後地の視察の件

葉 賀 副 議 長 去年から考えていたが、道路がくずれていて通れない。先日行って
来たら６月初旬になれば完全に通れるということです。７月に皆さ
んから背後地の視察ということにさせていただいたらどうか。

１３ 散会 午前１１時４６分

議会委員会条例第２３号第１項の規定によりここに署名する。

議会運営委員会

委員長 石黒武久

副議長 田辺栄作

署名委員 飯塚 正

署名委員 竹内吉三郎